

資料 4

木材業界に関する資料

令和 2 年12月

日本木材青壮年団体連合会

2020年10月14日

木材業景況調査結果

第433回（令和2年9月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

9月は、販売量・仕入量については、流通部門では変わらず、製造部門では増加した。販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。特に製造部門で販売量、仕入量が大きく増加した。

10月は、販売量・仕入量については、流通部門では変わらずの見通し、製造部門では増加の見通し、販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。見通しについても、製造部門で販売量・仕入量が増加するとの見方が多い。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門・製造部門とも強含み予想、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門では持ち合い予想、製造部門では強含み予想、国産材については、流通部門では持ち合い予想、製造部門では弱含み予想である。また、建材は保ち合い予想である。3ヵ月後の相場予想についても保ち合い予想が多いが、特に米材の強含み予想が目立っている。

プレカットは、回復が本格化してきた。

景況調査

令和2年9月分集計表 () 内は実数

モニター数124 回答88 回収率71%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加30% (26)	変わらず48% (42)	減少22% (19)
仕入量	増加24% (21)	変わらず49% (43)	減少26% (23)
販売価格	上昇 3% (3)	変わらず84% (73)	下降13% (11)
仕入価格	上昇 3% (3)	変わらず80% (70)	下降16% (14)

来月の見通し

販売量	増加20% (17)	変わらず64% (56)	減少16% (14)
仕入量	増加15% (13)	変わらず70% (61)	減少15% (13)
販売価格	強含み 5% (4)	保ち合い85% (74)	弱含み10% (9)
仕入価格	強含み 8% (7)	保ち合い83% (72)	弱含み 9% (8)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	28% (18)	59% (38)	13% (8)
南洋材	11% (6)	80% (45)	9% (5)
北洋材(欧州材を含む)	10% (6)	75% (46)	15% (9)
国産材	11% (9)	69% (55)	20% (16)
建 材	6% (4)	79% (50)	14% (9)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	48% (28)	48% (28)	3% (2)

〔製造部門〕

モニター数128 回答数97 回収率76%

当月の状況

販売量	増加40% (39)	変わらず45% (44)	減少14% (14)
仕入量	増加34% (33)	変わらず52% (50)	減少14% (14)
販売価格	上昇 5% (5)	変わらず87% (84)	下降 8% (8)
仕入価格	上昇16% (16)	変わらず73% (71)	下降10% (10)

来月の見通し

販売量	増加31% (30)	変わらず57% (55)	減少12% (12)
仕入量	増加32% (31)	変わらず56% (54)	減少12% (12)
販売価格	強含み 6% (6)	保ち合い89% (86)	弱含み 5% (5)
仕入価格	強含み19% (18)	保ち合い74% (72)	弱含み 7% (7)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	44% (16)	39% (14)	17% (6)
南洋材	0% (0)	100% (22)	0% (0)
北洋材(欧州材を含む)	26% (7)	59% (16)	15% (4)
国産材	13% (11)	61% (53)	26% (23)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	49% (19)	44% (17)	8% (3)

2020年11月9日

木材業景況調査結果

第434回（令和2年10月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

10月は、販売量については、流通部門・製造部門とも増加した。仕入量については、流通部門では変わらず、製造部門では増加した。販売価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。仕入価格については、流通部門では変わらず、製造部門では上昇した。前月同様、特に製造部門で販売量、仕入量が大きく増加した。

11月は、販売量については、流通部門・製造部門とも増加の見通し、仕入量については、流通部門では変わらず、製造部門では増加の見通しである。また、販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。見通しについても、前月から引き続いて製造部門で販売量・仕入量が増加するとの見方が多いが、今月は流通部門についても販売量が増加の見通しとなった。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門・製造部門とも強含み予想、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門では持ち合い予想、製造部門では強含み予想、国産材については、流通部門・製造部門とも持ち合い予想である。また、建材は保ち合い予想である。3ヵ月後の相場予想については、特に米材の強含み予想に加えて北洋材の強含み予想傾向が目立っている。

プレカットは、非住宅物件に支えられ前月に引き続き稼働率の高いところが増えてきている。

景況調査

令和2年10月分集計表 ()内は実数

モニター数124 回答86 回収率69%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加31%(26)	変わらず48%(41)	減少21%(18)
仕入量	増加21%(18)	変わらず56%(48)	減少22%(19)
販売価格	上昇 5%(4)	変わらず91%(77)	下降 5%(4)
仕入価格	上昇 9%(8)	変わらず82%(70)	下降 8%(7)

来月の見通し

販売量	増加26%(22)	変わらず61%(52)	減少13%(11)
仕入量	増加20%(17)	変わらず67%(57)	減少13%(11)
販売価格	強含み12%(10)	保ち合い86%(73)	弱含み 2%(2)
仕入価格	強含み15%(13)	保ち合い84%(71)	弱含み 1%(1)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	37%(23)	56%(35)	8%(5)
南洋材	13%(7)	80%(43)	7%(4)
北洋材(欧州材を含む)	18%(10)	74%(42)	9%(5)
国産材	6%(5)	83%(65)	10%(8)
建 材	5%(3)	87%(54)	8%(5)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	28%(16)	69%(40)	3%(2)

〔製造部門〕

モニター数128 回答数100 回収率78%

当月の状況

販売量	増加35%(35)	変わらず51%(51)	減少14%(14)
仕入量	増加33%(33)	変わらず49%(49)	減少18%(18)
販売価格	上昇 6%(6)	変わらず86%(86)	下降 8%(8)
仕入価格	上昇24%(24)	変わらず69%(69)	下降 7%(7)

来月の見通し

販売量	増加25%(25)	変わらず61%(61)	減少14%(14)
仕入量	増加26%(26)	変わらず63%(63)	減少11%(11)
販売価格	強含み11%(11)	保ち合い84%(84)	弱含み 5%(5)
仕入価格	強含み20%(20)	保ち合い77%(77)	弱含み 3%(3)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	44%(15)	44%(15)	12%(4)
南洋材	9%(2)	74%(17)	17%(4)
北洋材(欧州材を含む)	36%(9)	56%(14)	8%(2)
国産材	16%(15)	63%(57)	21%(19)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	50%(20)	43%(17)	8%(3)

2020年12月15日

木材業景況調査結果

第435回（令和2年11月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

11月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも増加した。販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。前月同様、流通部門・製造部門とも増加傾向が続いている。

12月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通し、また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。見通しについては、前月の増加見通しから変わらずの見通しに変わってきている。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門・製造部門とも強含み予想、国産材については、流通部門・製造部門とも持ち合い予想である。また、建材は保ち合い予想である。3ヵ月後の相場予想については、前月同様米材と北洋材の強含み予想傾向が目立っている。

プレカットは、上期の遅れの調整と年末の繁忙期を迎えて稼働率が非常に高くなっている。来年度の動きは不透明だが、年度内は高い稼働率で推移しそうである。外材の値上げと国産材の供給不足により需給バランスの崩れが懸念される。

景況調査

令和2年11月分集計表 ()内は実数

モニター数124 回答88 回収率71%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加32%(28)	変わらず52%(46)	減少16%(14)
仕入量	増加27%(24)	変わらず56%(49)	減少17%(15)
販売価格	上昇9%(8)	変わらず90%(79)	下降1%(1)
仕入価格	上昇15%(13)	変わらず84%(74)	下降1%(1)

来月の見通し

販売量	増加16%(14)	変わらず59%(52)	減少25%(22)
仕入量	増加15%(13)	変わらず63%(55)	減少23%(20)
販売価格	強含み9%(8)	保ち合い91%(80)	弱含み0%(0)
仕入価格	強含み11%(10)	保ち合い89%(78)	弱含み0%(0)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	25%(16)	67%(43)	8%(5)
南洋材	18%(10)	77%(43)	5%(3)
北洋材(欧州材を含む)	24%(14)	69%(41)	7%(4)
国産材	19%(15)	73%(58)	9%(7)
建材	15%(9)	81%(50)	5%(3)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	29%(16)	66%(37)	5%(3)

〔製造部門〕

モニター数128 回答数92 回収率72%

当月の状況

販売量	増加32%(29)	変わらず54%(50)	減少14%(13)
仕入量	増加35%(32)	変わらず53%(49)	減少12%(11)
販売価格	上昇10%(9)	変わらず85%(78)	下降5%(5)
仕入価格	上昇28%(26)	変わらず70%(64)	下降2%(2)

来月の見通し

販売量	増加20%(18)	変わらず59%(54)	減少22%(20)
仕入量	増加18%(17)	変わらず63%(58)	減少18%(17)
販売価格	強含み11%(10)	保ち合い85%(78)	弱含み4%(4)
仕入価格	強含み15%(14)	保ち合い82%(75)	弱含み3%(3)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	45%(15)	39%(13)	15%(5)
南洋材	16%(4)	76%(19)	8%(2)
北洋材(欧州材を含む)	46%(13)	43%(12)	11%(3)
国産材	20%(17)	62%(53)	18%(15)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	38%(14)	43%(16)	19%(7)